

日頃よりご愛顧を賜りありがとうございます。「ちゅうキャリ通信」2021年2月号をお届けします。
今月は「豆まき大会」と日経新聞の記事「パンデミック後の大改革」についてお届け致します。

スタッフさんとの信頼づくりが一番！！

※毎年恒例の節分「豆まき大会」を開催しました。

弊社では毎年、節分の日に社員とスタッフさんの健康と社業の発展を祈念して豆まきを行っております。今年も例年よりも1日早い2月2日に行いました。(暦の関係からだそうです。)

新型コロナウイルスのニュースで連日にぎやかな昨今であり、皆さんも「鬼は外」の鬼退治よりも「コロナは外」のコロナ退治を一日も早く願ってるのではないかと思います。

鬼退治を題材にしたアニメも空前の大ヒットを記録した勢いそのままに「コロナ退治」となると良いですね。



鬼は外！！福は内！！



鬼さんの役も一役

※パンデミック後の大改革(2/9 日本経済新聞「大機小機」より一部抜粋)

14世紀半ば「ペスト」は欧州全人口の3分の1の命を奪ったとされますがその後、人々の意識が一変しルネサンスを开花させました。

1920年代に世界中で推定5千万人以上の死者(1億人以上といった説もあり)を出したスペイン風邪の終息は、世界的好景気の契機となりました。

コロナ禍後、世界は一斉にデジタル化とグリーン化へ大規模にかじを切ることが予想されます。すさまじいスピードとスケールで社会・産業構造に大変革をもたらさそうです。

昨年の米大統領選挙以降、主要国の株高は加速している状況にあり(日経平均株価指数は8日、2万9388円50銭を記録し、(これを書いている2/15には終値で30年ぶりの3万円の台を突破。)米中の対立構造はあるものの日本の生保などへの海外投資家の旺盛な需要がある為、株市場への影響は限られ産業構造の大変革を共通のテーマとする主要国市場で株価上昇の基調が大きく崩れる可能性は低いとコメントされております。



地球さんもマスクを掛けて大変

●就業サポートセンターピックアップ

今回の相談スタッフ(Tさん)は1月から事務職で派遣就業して事務引継ぎの段階にいます。相談内容は「自分の就業時間が終わっても仕事がすべて終わらずに派遣先の社員さんが引き継いですべて完成させてもらっており大変申し訳なく思う。」との事でした。

Tさんは仕事に真摯に取り組まれるスタッフさんなので几帳面さが勝り仕事が完成出来ずに先に帰る事への良心の呵責があった様子です。

「派遣労働は請負業務では無いので就業時間までキッチリとお仕事をしてもらえれば大丈夫ですよ。もしどうしても完成させなければならない時は時間外勤務の依頼という形でキチンとお話をして貰えます。」と話をしたところ、安心した様子で翌日より更にお仕事に励んで貰えます。



相談風景

発行 社長室直轄 就業サポートセンター 担当 矢野

直通電話 070-4397-4966 メールアドレス support@c-c-nt.com

